

ACERT™
Technology

新世代環境対応型エンジン搭載

973C

履带式ローダ

CAT®

- 運転質量：27,000kg
- バケット容量：3.2m³
- エンジン定格出力：178kW (242PS)

特定特殊自動車少数特例基準適合車



写真は標準仕様車と一部異なります。
リッパ、キャブライトガード等はオプションです。



写真は標準仕様車と一部異なります。リップ、キャブライトガード等はオプションです。

CAT C9 ACERT™ エンジン搭載

CATの新世代電子制御エンジン「ACERT」。クリーン、低コスト、そして高い信頼性を実現したCATの最先端エンジンです。



定格出力
178kW(242PS)

世界の厳しい排出ガス規制をクリア

973Cの C9 ACERTエンジンは、すでにアメリカのEPA (アメリカ環境保護局) の3次規制、ヨーロッパのEU3次規制に対応。日本国内ではオフロード法*少数特例基準に適合しています。

* オフロード法…特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律

電子制御ハイドロスタティックコントロール

CAT履帯式ローダ伝統のハイドロスタティックドライブ。その制御システムに先進の電子技術を投入したEHC (電子制御ハイドロスタティックコントロール) を採用。各部センサがキャッチした車両の稼働状況やオペレータの操作状況をコントロールモジュールが集中管理し、状況に合った最適な制御が可能です。

CATハイドロスタティックドライブ

定評ある先進の動力伝達機構、CATハイドロスタティックドライブ。オイル吐出量をコントロールすることにより、スピードの無段階変速が可能で、前後進切替もスムーズです。しかも左右履帯は独立駆動のため、片側の履帯を逆転させてのスポットターンや左右に回転差をつけてのパワーターンも思いのまま。優れた機動性、操作性を実現します。

2スピードモード

セパレートポンプとドライブモータを搭載。パワートレインの大幅な効率化とともに、サービス性の向上を実現します。また、可変式ドライブモータを採用し、作業条件に合わせ、低速/高速モードの切替えが行える2スピードモードも標準装備しています。

低速モード (前後進) **0~6.3 km/h**
高速モード (前後進) **0~10.0 km/h**

耐摩耗性が一段とアップ新デザインツースシステム

高耐久で定評あるCATツースシステムが新しくなりました。捻りながらの独特の装着方法による強力な保持性と耐摩耗性の実現。よりシャープな形状もたらす貫入力アップ。アダプタ寿命の延長にも貢献する新世代のツースシステムを標準採用です。

セルフタイトニングツース*

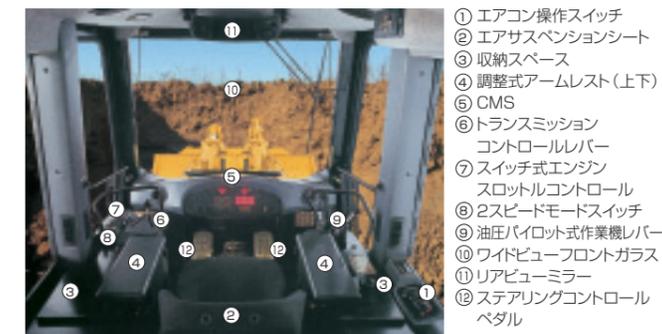
Self Tightening Tooth



*独自の形状・材質により高耐久を図る新デザイン。CATバケット用装着部品です。

CATならではの全方位ワイドビュー 使いやすく機能的な運転空間

作業効率向上のための徹底したオペレータ環境の追究から生まれた、CAT最新の運転空間をお届けします。



- ① エアコン操作スイッチ
- ② エアサスペンションシート
- ③ 収納スペース
- ④ 調整式アームレスト(上下)
- ⑤ CMS
- ⑥ トランスミッションコントロールレバー
- ⑦ スイッチ式エンジンスロットルコントロール
- ⑧ 2スピードモードスイッチ
- ⑨ 油圧パイロット式作業機レバー
- ⑩ ワイドビューフロントガラス
- ⑪ リアビューミラー
- ⑫ ステアリングコントロールペダル

CMS (キャタピラーモニタリングシステム)

ダッシュパネルには、車両の稼働状況とシステムの状況をリアルタイムでオペレータに知らせる高機能モニタリングシステムCMSを搭載。車両各部のセンサからのデータを分析し、異常時にはオペレータに3段階の警告を発します。

抜群の室内低騒音

静かでゆとりある、快適なオペレータスペースを確保しました。

85dB(A)

プレッシャライザ機能付エアコンディショナ

環境にやさしい新フロンガス対応型です。

さらにワイドになった作業視界

モニタシステムや、スロープ型エンジンフードなどにより、前方後方も良好な作業視界を確保しました。

スイッチ式エンジンスロットルコントロール

エンジン回転数はロッカースイッチひとつで自在にコントロール可能です。

CATの新世代環境対応型エンジン

ACERT™
Technology

新世代環境対応型エンジン搭載

ACERT™ (アサート) Technology

Advanced Combustion Emission Reduction Technology

CAT電子制御システム

新開発ADEM 4

- 超高速の処理速度と大容量のメモリで燃料の噴射量、タイミングをコントロール。
- コントローラは窒素ガス封入で安定した制御を維持。

吸気システム

ウェストゲートターボチャージャ

- エンジンの負荷と回転数に合わせて吸気量をコントロール。より完全に近い燃焼が可能。

空冷式アフタークーラ

- 吸気温度を下げて、より適正量を燃焼室に供給可能。完全燃焼と排出ガスの清浄化を両立。



排気を吸気に一切戻さずクリーンな空気だけをシリンダ内に供給し、電子制御により最適な量の燃料を最適な条件で噴射して、燃焼させることで排出ガスを飛躍的にクリーンにする最先端技術です。

- 1回の燃焼で多段噴射が可能
- 電子制御による1000万通りの噴射パターン
- 定評のCAT独自の技術の応用により高い信頼性

燃料噴射システム

- 定着した技術HEUI*
- 最大2,000気圧の超高压噴射で低燃費。
- 多段噴射で排気ガス成分を低減。

*HEUI: Hydraulic Electronic Unit Injection



特定特殊自動車
少数特例基準適合車

注) 各コンポーネントの写真はイメージです。

■ 主要諸元

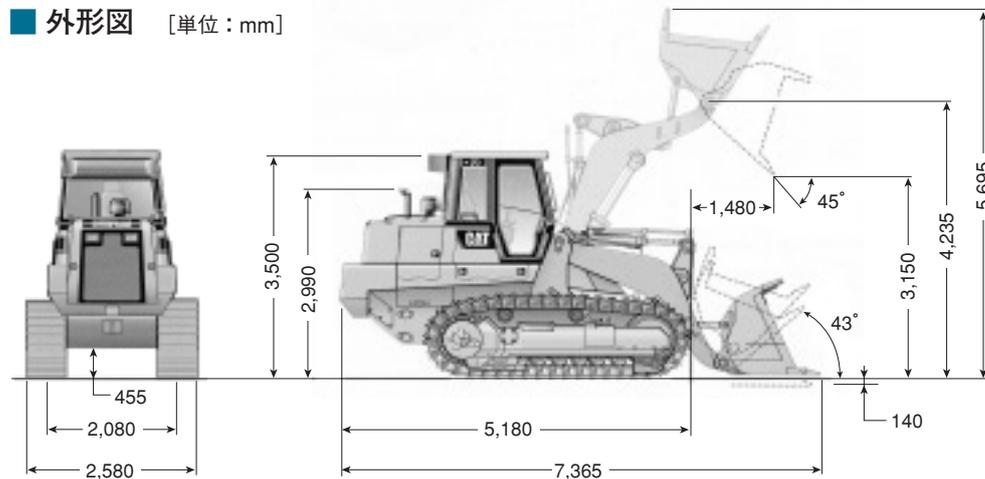
		973C
運 転 質 量	kg	27,000
バ ケ ッ ト 容 量	m ³	3.2
全 長	バケツ付	7,365
	トラクタ単体	5,180
全 幅	バケツ付	2,855
	トラクタ単体	2,580
寸 法	全高(エアコン上端まで)	3,500
	履帯中心距離	2,080
	履板幅 / 枚数	500/40
	接 地 長	2,930
	接 地 面 積	29,300
	接 地 圧	90.4 (0.92)
	最低地上高	455
	名 称	CAT C9ディーゼルエンジン (ACERT)
エ ン ジ ン	形 式	4 サイクル水冷直列HEUI直噴式 ターボチャージャー・アフタークーラー付
	シリンダ数-内径×行程	6-112mm ×149mm
	総行程容積	ℓ 8.8
	定格出力/回転数	kW/rpm 178 (242PS) /2,150
ミッド コン	形 式	電子制御式ハイドロスタティック
	速 度 段	無段変速
メカニ シ	形 式	油圧作動足動式
	ブレーキ形式	スプリング作動 湿式多板ディスク
走行 速度	前進 (無段変速)	km/h 0~6.3 (低速) / 0~10.0 (高速)
	後進 (無段変速)	km/h 0~6.3 (低速) / 0~10.0 (高速)
容 量	燃料タンク (軽油)	ℓ 430
	クランクケース	ℓ 29
	冷 却 水	ℓ 43

■ 装備品

仕様内訳	973C
インターナルROPS/FOPSキャブ	●
ファブリックエアサスペンションシート	●
エアコンディショナ	●
AM/FMラジオ	●
シガーライター/灰皿/室内灯/ 収納ボックス/リヤビューミラー	●
バケツポジション&リフトキックアウト	●
間欠式フロントワイパ	●
マシンセキュリティシステム	△
3.2m ³ ゼネラルパーパスバケツ	●
ロングソース (8本セット)	●
500mmダブルグロウサシュー	●
トラックローラガード	●
油圧3バルブシステム	●
エコロジードレン	●
バックアップアラーム	●
ライト一式 (4個)	●
工具一式	●
リッパ (3本シャック)	△
スチールミル仕様車	△
廃棄物処理仕様車	△

●:標準装備品 △:受注対応

■ 外形図 [単位: mm]



キャタピラージャパン株式会社

本社 (代表) 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121
(カタログお問い合わせ先) TEL.03-5717-2588
(HPアドレス) <http://japan.cat.com/>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR (キャタピラー)、CAT及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。

この印刷物には、環境にやさしい大豆油インク、FSCミックス認証用紙 (SGS-COC-001429)、水なし印刷を使用しています。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

お問い合わせ先